



根建都第122号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

根室市長 長谷川 俊 輔



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について (回答)

このことについて、別紙により回答いたしますので、ご査収の上特段のご配慮をお願いいたします。

北海道根室市役所都市整備課都市管理係
TEL 0153-23-6111 (内線 2282)
FAX 0153-24-8692

釧路・根室圏は阿寒・釧路湿原・知床の国立公園（世界遺産認定）をはじめとする優れた自然環境に恵まれており、国内有数の水揚げを誇る重要港湾根室港を中心とした水産業や別海町・標茶町などに見られる大規模な酪農業をはじめ、道内唯一の石炭鉱業や道内3割弱の製造品出荷額を持つ紙・パルプ製造業などの産業が地域経済を支えています。

北海道は全国の22%の面積を占める広大な面積を有していますが、主要都市間距離が本州の2倍となっており、広域分散型地域構造を呈しています。

特に釧路・根室圏は鳥取県・山口県に相当する面積を有しています。

釧路・根室圏は前述したように主要都市間距離が長いことから、中枢都市札幌市のサービス享受が困難な地域であり、今後においては高次的な都市機能を相互に活用する地域づくりが求められており、都市機能を分担・交流する「地域連携」施策を展開するなど、地方中小都市間の交流・連携の促進を積極的に図る必要性があります。

最近ですと、住民がお産できる体制が整っていない当市から、周辺市町に向かわなければならず、移動中に車中で出産する事態が発生するなど、医療環境を取り巻く状況は大変深刻です。

また、釧路・根室圏は太平洋とオホーツク海が重なり合う日本有数の好漁場にあることから豊富な水産資源に恵まれ、北方海域の中心的な漁業基地として、また食糧供給地としての役割を担っており、ロシアとの交易が増大する重要港湾根室港から水揚げされる水産物は、トラック輸送により消費地に供給され、高速性・定時制及び安全性が求められています。

さらに、平成18年度は、津波警報が2度も発令されるなど、災害への懸念が常につきまとう当市としては、住民の安全な生活を確保するという観点から、災害に強い社会資本の整備が求められています。

当市における以上の状況を鑑み、高規格幹線道路などの、道路による高速ネットワークの充実、住民が安心して暮らせる都市としての機能を確保し、首都圏をはじめとする消費地までの輸送時間が短縮し、輸送コストの軽減と生鮮水産物の付加価値化が図られる等、地域の基盤を強化するためには、大変重要な取り組みです。

さらに、釧路・根室圏は北方領土との隣接地域にあり、北方四島との人的・物的交流などの拠点づくりを積極的に推進する上からも、引き続き、地域社会との交流基盤整備が求められていきます。

よって、地方中核都市レベルの機能形成とこれらの都市圏内のアクセス条件の改善を図るため、高規格幹線道路や地域高規格道路の整備など交通基盤の早期整備が必要不可欠です。

※ 北海道横断自動車道 本別～釧路間・夕張～十勝清水間の早期完成
一般国道44号根室道路の早期完成
釧路～根室間（予定路線区間）の早期整備

※地域高規格道路 釧路～中標津間の早期整備
根室～中標津間の早期整備